

# 医療の危機と 看護職員の取り組み



自治労衛生医療評議会

看護問題対策プロジェクトリーダー 比田井 修

# 自己紹介

- ◆ 比田井 修（ひだい おさむ）
- ◆ 出身：長野県安曇野市
- ◆ 長野県立こども病院看護師  
精神科・循環器・脳外科・小児外科・手術室  
ICU（集中治療室）
- ◆ 長野県立病院機構労働組合専従書記長
- ◆ 精神科病院、一般企業での就業経験あり

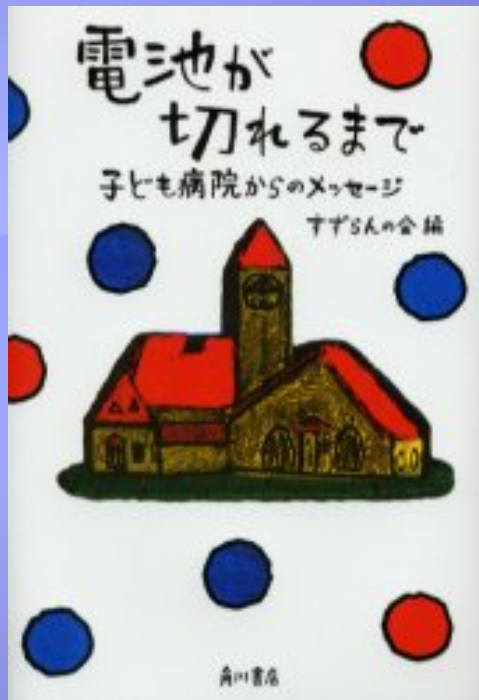


ライクモスキー









「電池が切れるまで」  
宮越由貴奈さんは5歳のときに発症した神経芽細胞腫により、11歳という短い生涯を終えた。由貴奈さんの亡くなる4ヶ月前に書いた「命」という詩をもとに闘病生活の記録。



「天使のいる場所」  
「長野県立こども病院」をモデルに、研修医・倉橋ヒノコ（通称＝びよこ）が院内のさまざまな科で研修を受けながら「生命」について学んでいく物語。

# メニュー

- ◆ 看護師のプロフィール
- ◆ 看護師の社会情勢
- ◆ 看護師は医療に必要なか
- ◆ 看護師の労働
- ◆ 自治労（労働組合）の取り組み





# 看護師のプロフィール①

## 看護師誕生

- ◆ 日本の看護師の生い立ち（誕生）は
- ◆ 保健師助産師看護師法の成立
- ◆ 准看護師、正看護師
- ◆ 専門、認定、特定（仮称）



# 看護師の社会情勢①

## 女性が多いのはなぜ？

- ◆ なりたい職業...常に上位
- ◆ しかし、働いていない看護師は約65万人
- ◆ 実は...男尊女卑のなごり!?



# 看護師の社会的立場②

## 男性看護師は増えているか

- ◆ わずかに増えているが...
- ◆ なぜ、男性看護師が増えないのか



# 看護師の社会情勢③

## お給料はいいの？

- ◆ スタートダッシュ型
- ◆ 基本給は抑えられている
- ◆ 女性の就業者の中では高い方

# 看護師の社会情勢④

## 社会的地位は高い、低い？

- ◆ 専門学校で資格取得可能...
- ◆ 今は大学、大学院もある
- ◆ 聖職者としての位置づけは高い



# 看護師の社会情勢⑤

## 海外との比較

- ◆ 1ベッドあたりの看護師数は少ない
- ◆ 欧米は個人契約 時給制
- ◆ 1 2 時間労働で超過勤務なし

# 看護師不足と医療危機

- ◆ 看護師がいないと病院は成り立たない
  - ◆ 看護師不足により病床減少、病棟閉鎖、閉院
  - ◆ 地方ほど厳しい...すでに医療崩壊
  - ◆ 患者に長い時間関わっているのは看護師
  - ◆ 看護師の評判が病院の評判に
- 
- ◆ 国は病院が少なくなることは大歓迎!?
  - ◆ 実は地域医療崩壊は仕組まれている!?

# 看護師は医療の必要か①

## 看護師不足はなぜ起こったか？

- ◆ 少子高齢化
- ◆ キツイ労働...不規則な夜勤労働
- ◆ 看護師が多いほどもうかる仕組み
- ◆ 都市部や労働条件の良い病院へ

**地域に看護師がいなくなる**



# 看護師は医療に必要か②

## 看護師の労働はキツイ

- ◆ 労働基準法の治外法権職場
- ◆ 専門職の意識が別に働く
- ◆ 夜勤労働は異常... 1 6 時間労働が当たり前
- ◆ サービス残業が当たり前
- ◆ 仕事の責任が重い
- ◆ 家庭と仕事の両立が難しい

**患者のためなら死ねる**

# 看護師は医療に必要か③

## 看護師の処遇を良くできない理由

### 給料面

- ◆ 人数が多い...100円UPが数百万
- ◆ 看護師をUPしたら他の職種も
- ◆ 社会保障費の負担増

### 条件

- ◆ ほとんどの課題は人員の確保で解消  
しかし...財政負担

**45年前と変わらない条件**

# 看護師は医療に必要か④

## 看護師がいないとどうなるのか？

- ◆ 基本的に看護師がいなくとも治療はできる  
→ ウェイトレスのいないレストラン
- ◆ 受け入れ人数の制限
- ◆ 患者及び家族の負担増
- ◆ 入院期間の延長もしくは短縮
- ◆ 社会復帰の遅延...日本経済への悪影響

実際の労働を見てみよう

- ◆ 始業時間前からの労働
- ◆ お昼の休憩時間も十分とれない
- ◆ 日勤では平均2～3時間の超過勤務が恒常化
- ◆ 3交代制
  - 日勤 8：30～17：15
  - 準夜 16：00～ 0：15
  - 深夜 0：00～ 9：00
- ◆ 夜勤後にも勤務
- ◆ 勤務時間内に終わる業務量ではない。そこに緊急的業務が加わる
- ◆ 家族にも負担

# 自治労の取り組み①

## 社会保障の見直しを提言

- ◆ 国民の安全、安心は安定した社会保障
- ◆ 持続可能な皆保険制度
- ◆ 安定的な病院経営のための診療報酬制度

# 自治労の取り組み②

就労看護職員200万人体制をめざして

★3つのポイント



1. 看護師養成の充実
2. 潜在看護師の再就職
3. 離職者数の減少

# 自治労の取り組み③

## 離職防止が課題

- ◆ 労働時間の適正化、短縮
- ◆ 夜勤労働の負担軽減
- ◆ 労働基準法に基づいた労働
- ◆ 仕事と家庭の両立
- ◆ 女性労働の根本的改革
- ◆ スキルアップ、キャリアアップのシステム

**女性の働き方を見直すことが看護師だけでなく、  
これからの日本経済を立て直すことになる**



ご静聴ありがとうございました



ご意見、ご質問は

長野県立病院機構労働組合

E-mail [nagano-hosp-u@space.ocn.ne.jp](mailto:nagano-hosp-u@space.ocn.ne.jp)